

俳句ポスト12月の入選句

選者 中屋 敏子

一般の部 (投句数35句)

アドバルーン 秋天高く住宅展
溝蕎麦や海辺の経の行き止まり
冬うらら秒針しかと花時計
冠雪や標高きまる剣岳

宮 窪 水見智恵子
北 野 金山 千鳥
神明町 水野 玲子
上海沢 山崎 和子

小中学生の部 (投句数730句)

はく息がもわもわ白い冬の朝
赤い服待ちきれないよクリスマス
かくれんぼこたつの中にぼくがいる
十二月長いくつ下ぶら下げて
へっちゃらさ北風なんか負けないぞ
クリスマスくつした大きいのばそうよ

寺家小6年 石倉 沙紀
田中小5年 白岩 彩
田中小5年 上野龍之介
東部小6年 森 彩香
西部小3年 黒田 まや
南部小1年 きょうづか かな
南部小5年 平田 和久
北加積小2年 たけ山 さきえ

博物館より

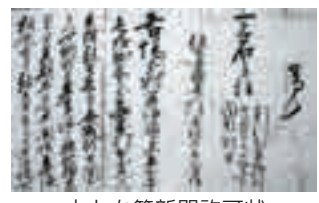
楽しい古文書

蓑輪村 古とち等新開許可状

蓑輪地区は、市の東南端に位置する山あいの集落です。城山(じょうやま)と呼ばれている尾根に、魚津市の松倉城の出城があったことから、戦国時代には既に人々が住みついていたと伝えられ、江戸時代の絵図にも地名が載っています。山がちで、用水もなかなか引くことができず、米に換算された村の総生産高は、天保十三(一八四二)年で四十五石と、市内では

最も少なく、年貢収入率も二十八%と最小でした。しかし江戸時代には可能な限り田地の開拓が進められ、この史料は、「古とち」という場所を水田に拓くことを加賀藩が許可したことを示すもので、嘉永二(一八四九)年当時、藩の農政を担当した郡奉行の名前が列挙され、末尾には、願ひ人の代表として蓑輪村百姓久助・甚助、高柳村平五郎の名があります。蓑輪地区には今でも「古柝」という姓がありますが、この史料に見られる「古土

地」に由来する名で、戦国期蓑輪城のあった頃からの系譜を引くか、この場所の開拓にあたった人々の子孫と考えられます。氏・姓名(苗)字は、意味するところが皆違いますが、自ら名乗る苗字は、居所の地名や地形に依るものが多いものと考えられます。地域の開拓の歴史と同時に、そこに住む人々のルーツにも迫ることができる史料です。



古とち等新開許可状

みんなの図書館
☎ 475-8001
FAX 475-9041

〈開館時間〉
午前10時～午後6時

〈休館日〉
1月1日～4日、10日、11日、16日、17日、24日、30日、31日、2月7日

あけましておめでとうございます
正月に新刊書をたくさん揃えて、皆さんのおいでをお待ちしています。ぜひご利用ください。

11月の貸出冊数
10,410冊

新着図書案内
(図書館のホームページに多数の本をご案内しています)

- ◆一般書
 - 長恨歌 不夜城完結編 馳 星周
 - 正義の証明 上・下 森村誠一
 - あの世この世の軍立ち 山本音也
 - グノーシスの薔薇 D・マドセン
 - タイドランド ミッチ・カリン
- ◆児童書
 - ズッコケ三人組の卒業式
 - どうぶつゆうびん
 - 計算のひみつ

1月の催し

- 〈おはなしかい〉 2F
8日(土) 午前10時15分～
「絵本のよみきかせ」
講師 おはなしママの会
- 〈どうしてかな相談室〉 2F
8日(土) 午後2時～4時
学習相談員 早川範子さん
- 〈こども映画会〉 4F
8日(土) 午後2時～3時
「まんがが世界むかし話④」
- 〈国際交流チャットサロン〉 4F
13日(木)、27日(木) 午後3時～5時
講師 国際交流員ヨシヒロ・サカさん
- 〈おはなしのへや〉 2F
15日(土) 午後3時～
「おはなしいっぱい」
講師 ショコラ
- 〈読書会〉 3F
22日(土) 午後2時～
「運命の足音」五木寛之 著
講師 竹林萌子さん
- 〈おはなしのひろば〉 2F
22日(土) 午後3時～4時
「えほん・かみしばい」など
講師 たんぼぼの会
- *グループ研修 3F
 - ・「平家物語を読む」会
8日(土) 午前10時～
 - ・「俳句研修」草苑萌の会
15日(土) 午後1時～
- *中国陶磁器展 4F 展示ケース
5日(水)～29日(土)